



みんなで止めよう温暖化
長崎県

県北温暖化対策通信

第2号 2008.1発行
平戸市田平町里免1126-1
長崎県県北保健所
衛生環境課 環境保全班
Tel 0950-57-3933

~今号のテーマ~

財布に、地球に優しいエコドライブ！！
京都議定書後（2013年以降）の世界は？



今や、生活の必需品となった自動車。昔は3C（カー、クーラー、カラーテレビ）といわれ、高級品でした。

現在の日本には約7900万台（H19年.9月）があり、地球全体では、8億9000万台（H16年）が存在します。

自動車は、石油エネルギーを利用するモノのうち、皆さんに最も近い存在です。石油を燃料としているので、温暖化の原因である二酸化炭素はたくさん排出されます。

今回は、自動車と上手につき合っていく方法について考えたいと思います。

財布に、地球に優しいエコドライブ！！
皆さんが車に乗るときにできることを挙げてみました。

発進時



- ・ふんわりアクセル。（急発進をしない）
- ・オートマ車は、ブレーキを離して、進み始めてからアクセルを踏む。

走行時



- ・一定速度を保つ。
- ・信号や停車車両など周辺状況を見て、無駄な加減速を減らす。

減速時



- ・停止位置を予測し、早めにアクセルから足を離す。
- ・エンジンブレーキを使って減速する。

停止時



- ・エンジンを停止する。（アイドリングストップ）
お店に寄るとき
人待ちするとき
長い信号待ちのとき

乗る前には・・・



タイヤの空気圧をこまめにチェック。



不要な荷物は積ま
ずに走行。



渋滞情報で、渋滞を避ける。

☆裏面には、これらの効果について書いています！！

エコドライブの効果について

発進時の効果：普通の発進に比べ、燃料消費量が約10%改善する。
年間で約10700円の節約！

走行時の効果：燃料消費量は、市街地で約2%、郊外で約6%の改善する。
年間で約3750円の節約！

減速時の効果：燃料消費量は約2%改善する。
年間で約2320円の節約！

停止時の効果：10分間のアイドリングで、約130ccのガソリンを消費する。
年間で約2220円の節約！

もっと詳しいことを知りたい方は、
「ReCoo エコドライブを楽しむ地球人サイト」
(<http://www.recoo.jp/index>)
をご覧ください。

京都議定書後の世界は？

2007年12月3日～15日、インドネシアのバリ島で世界180カ国以上が集まり、COP13会議が開催されました。

会議の目的は、京都議定書がおわる2012年以降の枠組みを作るための行程表を作り上げることです。その結果、バリ・ロードマップが採択されました。その内容を簡単に見ていきたいと思えます。

<バリ・ロードマップ要点>

- ・温室効果ガス(CO₂)の大幅削減が必要である。
- ・2009年に新しい議定書を締結する。
- ・すべての先進国が温室効果ガス削減行動を検討する。
- ・途上国も対策行動を検討する。

今回のロードマップでは、途上国も削減行動をとるように決められました。ですが、先進国に対しての具体的な数値目標設定までには至りませんでした。

今後について分かっていることは、

2013年以降はさらなる温室効果ガス排出削減が必要であり、そのためには一人一人の取り組みが大事である。

ということです。

日本はEUやアメリカに負けないよう努力していく必要があります。

最後まで読んでいただきありがとうございます。

今回の通信について質問・ご意見等があれば県北保健所まで連絡をお願いします。